

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策1 情報提供の充実						
No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
1 重点	行政サービス・制度の周知を多言語・やさしい日本語にて実施	各種案内や通知など、行政サービスや制度の周知を多言語、ルビふり、やさしい日本語を用いて行います。	市民課	なし	ポルトガル語144件・スペイン語121件の翻訳を実施した。	ポルトガル語、スペイン語の翻訳を引き続き実施する。
			税務課	滞納整理の訪問時に、ビデオ通訳タブレットを持参するようにした。（利用実績は0件だった。）	納税通知は翻訳した文書を添付している。 電話での連絡には通訳を依頼している。	これまでと同じ取り組みを続ける。 技能実習生等の帰国後に通知される、税金の未納対策について、商工会と連携し納税について理解を深めてもらう方法を検討する。
			建築住宅課	なし	市営住宅の募集や管理関係の文書をポルトガル語とスペイン語に翻訳している。 窓口対応時に通訳を依頼している。	スマートフォンなどから市営住宅の不具合を連絡できるシステムを、ポルトガル語・スペイン語で利用開始する。
2	多言語ウェブサイトの充実とSNSを利用した情報発信	市ウェブサイトやSNSなど様々な情報媒体を活用し、多言語での情報提供の充実を図ります。	秘書広報課	公式LINEでやさしい日本語のお知らせを選んで受信できるよう機能拡充した。 市ウェブサイトのトップページに、多言語ページへのバナーを設置した。	ウェブサイトで多言語翻訳機能を引き続き提供した。	引き続き他市等の状況について情報を収集し、多言語の情報発信の充実を図る。
			市民課	市公式LINEでやさしい日本語での発信を開始した。	市ウェブサイトでやさしい日本語の情報を発信した。 多言語Facebookでポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語の情報発信した。	情報提供を行っている媒体を周知し、利用者を増やしていく。
3	多言語版広報紙の発行・配布	外国人市民に必要・有益な情報を提供するために、多言語版広報紙を毎月発行し、配布します。	市民課	市公式LINEでの発行お知らせを開始した。	ポルトガル語450部、スペイン語230部、ルビふり日本語20部発行した。	企業や施設など新規配布先を開拓する。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策1 情報提供の充実						
No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
4	多言語版生活ガイドによる情報提供	多言語版生活ガイドブックを作成し、転入手続き時などに配布します。 また、多言語版生活ガイド動画を活用し、転入者に役立つ情報を提供します。 必要に応じて提供する情報を精査し、内容の充実を図ります。	市民課	生活ガイド動画の利用開始した。 (外国人総合窓口で視聴、YouTube、チラシを転入手続き時に配布) ガイドブックの掲載情報を見直し、災害時の対応や子育て情報、介護保険や後期高齢者医療保険についての情報を充実させた。	生活ガイドブックを転入手続き時に配布した。	生活ガイド動画やガイドブックをPRしていく。
5 重点	外国人総合窓口の運営と充実	外国人総合窓口を運営し、各種手続きの補助や生活に係る情報提供、及び相談受付を行います。 地域の外国人市民を外国人総合窓口員に積極的に登用し、研修などによりスキルアップに取り組みます。また、外国人市民の国籍や使用言語の多様化への対応について検討します。	市民課	外国人総合窓口でのビデオ通訳タブレット利用を開始した。	外国人総合窓口員を3名配置した (ポルトガル語2名、スペイン語1名)。 外国人相談窓口連携研修会へ参加 相談件数：11,058件 相談人数：9,087人	外部研修、及び職場での研修を通じて、外国人総合窓口員の、対応力向上に努める。
6 重点	公共窓口における通訳・翻訳技術の活用についての調査・研究	通訳機や翻訳アプリの公共施設における利用を推進します。また、通訳・翻訳サービスの活用について、最新の動向や他自治体の活用方法などを調査・研究します。	市民課	市役所でのビデオ通訳サービス利用を開始した。 ビデオ通訳22件、機械通訳25件の利用があった。	なし	市役所で窓口対応が多い職員に対しビデオ通訳サービスの周知を行い、利用の普及に努める。
7	外国語通訳者派遣事業の推進	外国語通訳者派遣事業の周知により事業の活用を促進するとともに、地域の外国人市民の通訳者としての登録を増やすよう努めます。	市民課	登録通訳者が在宅で翻訳作業ができるよう規程を見直した。	通訳者派遣件数：31件	登録通訳者の新規募集を行い、登録者の増加を目指す。
8	やさしい日本語の活用	市の業務において「やさしい日本語」による通知の作成や窓口対応を推進します。また、市民に対して啓発を実施し、やさしい日本語の活用への理解促進を図ります。	市民課	防災ほっとメール「やさしい日本語」の配信を、湖西市公式LINEで開始した。	静岡県主催のやさしい日本語研修参加者を募集し3名の参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の流行により中止となった。	静岡県主催の研修への市役所職員参加を継続する。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策2 日本語の学習支援						
No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
9 重点	日本語の学習機 会の提供	日本語初級者に対する生活者としての日本語教室を開催し、外国人市民が日常生活を送るために必要な日本語を習得することを支援します。	市民課	新居地区において児童・生徒を対象とした日本語教室を試行し、令和4年度から新しい教室を開始するための準備を行った。	湖西国際交流協会に委託し、在在外国人のための日本語教室を開催した。	湖西国際交流協会に委託し、日本語教室を5講座開催する。 令和6年度に新しく開催する日本語教室の対象者や学習内容を検討し、令和5年度の開催準備につなげる。
			産業振興課	なし	静岡県主催「令和3年度外国人技能実習生日本語研修」の共催した。 (参加人数19人)	静岡県主催「令和4年度外国人技能実習生日本語研修の共催」。9～11月に行うので広報に協力をする。
10	日本語教室の情報提供	日本語の学習を希望する外国人市民や従業員の日本語学習を支援する企業に対し、ウェブサイトやSNSにより日本語教室の情報を提供します。	市民課	市ウェブサイトに、市内で公的機関が行っている日本語教室の情報を掲載開始した。	なし	市ウェブサイトに、市内で公的機関が行っている日本語教室の情報を掲載する。 産業振興課が発行している企業向けのメールマガジンへ日本語教室情報を掲載依頼する。
11	日本語教育の推進に係る体制の整備	市、湖西国際交流協会、日本語教室、外国人市民を雇用する企業、外国人市民の生活支援を行う団体など市内の日本語教育関係者が、連携・協力して日本語教育を推進できる体制整備に努めます。	市民課	なし	なし	令和6年度に新しく開催する日本語教室の対象者や学習内容を検討する際に、市内の日本語教育関係者へのヒアリングを行ったり、協力を呼びかけたりして、関係づくりに取り組む。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策3 子どもの教育環境の整備

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
12	就学状況の把握	全ての外国人の子どもについて、就学の機会を逃すことがないよう外国人学校等も含めた就学状況を把握します。	学校教育課	なし	就学年齢の外国籍の子ども全員について、就学状況を確認した。	就学の機会が保障されていることを確認するため、今後も、就学年齢の外国籍の子ども全員を対象として、就学状況を把握し、就学していない子どもがいる場合には、保護者へ就学を促す。
13	外国人児童生徒や保護者に対する教育についての意識啓発	外国人児童生徒及び保護者に対し、日本の教育制度の仕組みや学校生活、進学に関する情報提供を行い、就学意識の高揚と理解の促進に努めます。 また、外国人の子どもが社会で自立していくために重要な高等学校等への進学を促進するため、外国人児童生徒及び保護者に対し、進路ガイドンス・進路相談等の実施に努めます。	学校教育課	なし	令和4年1月14日に外国人児童生徒入学説明会を実施し、小学校新1年生、中学校新1年生の保護者を対象に、進学に向けた情報を伝えたり、入学手続きを行ったりした。	市立小学校や中学校の仕組みや学校生活への理解を促すため、令和5年1月に外国人児童生徒入学説明会を実施する。高等学校への進学については、各校で、通訳員や音声翻訳機を活用し、進路相談を実施する。
			市民課	なし	日本語教室委託事業の内、春のプレスクール、サマースクールで、保護者へ日本の教育制度や学校生活について理解するための講座を行った。	日本語教室委託事業内での講座を継続する。
14 重点	外国人児童生徒や保護者に対する支援体制の充実	編入する外国人児童生徒の初期指導や授業支援、教育相談、保護者への支援を行う指導員や通訳員を小学校・中学校に派遣します。 指導員・通訳員のスキルアップに努めます。	学校教育課	なし	2名の指導員、3名の通訳員を配置し、授業支援や教育相談、保護者への支援を実施した。音声翻訳機を活用し、支援を行った。	これまでと同様に指導員、通訳員を配置し、支援を行う。ポルトガル語、スペイン語以外の言語については、音声翻訳機を活用し、学校生活への適応を支援する。
15	初期支援の実施	未就学児や編入する外国人児童生徒に対するプレスクール事業を実施し、日本語の習得を支援しながら日本の学校生活や文化について学ぶ機会を提供します。	学校教育課	なし	窓口で、外国人児童生徒の保護者に対して、プレスクール事業を紹介し、初期支援へつなげた。	日本語の習得が進み、日本の学校生活に慣れることができるように、プレスクール事業について、市民課が作成するチラシを使い、窓口で丁寧に紹介する。
			市民課	なし	日本語教室委託事業として編入する外国人児童生徒に対する通年プレスクール事業は12名の児童生徒、未就学児に対する春のプレスクール事業は9名の児童生徒とその保護者が参加し、日本語や学校生活について学んだ。	<ul style="list-style-type: none"> 通年プレスクール事業、春のプレスクール事業を継続する。 通年プレスクール事業は、児童生徒の状況に応じて期間を延長できるようにする。 委託先と協力し、通年プレスクールのちらしをポルトガル語・スペイン語・英語で作成し、学校教育課で配布できるようにする。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策3 子どもの教育環境の整備

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
16	日本語の学習支援	外国人市民の子どもの日本語能力に応じた指導を進めるとともに、日本語指導担当教員等に対して外国人児童生徒教育の研修を実施します。学校における「特別の教育課程」による日本語指導や在籍学級における支援、加配教員の配置、適応指導教室指導員の派遣等を充実するよう努めます。 また、子どもの日本語教室を開催し外国人市民の子どもの日本語を学べる機会を提供します。	学校教育課 市民課	なし	外国人児童生徒が多い学校において、日本語の取り出し指導を実施した。 ・日本語教室委託事業内で子どもの日本語教室を行った。 ・水曜日と金曜日の2教室合計で、108名の児童生徒や保護者が勉強した。	日本語や学習内容の理解を進めるため、指導法を工夫しながら、外国人児童生徒が多い学校において、日本語の取り出し指導を実施する。 新居地区で新しく子どもの日本語教室を始め、鷺津地区2教室と新居地区1教室の合計3教室を開催する。
17	外国人児童生徒支援に関する連携の強化	外国人児童生徒連絡協議会などを開催し、関係機関と外国人児童生徒の支援について情報共有や取組の検討を行います。	学校教育課 市民課	なし	日本語指導を実施している学校や国際交流協会、市民課と情報共有を行った。 外国人児童生徒連絡協議会に日本語指導を行っている学校の校長・湖西国際交流協会・学校教育課・市民課が参加し、子どもの日本語支援について情報共有や意見交換を行った。	学校、国際交流協会、市民課と情報共有し、外国人児童生徒が学校生活にスムーズに適応できるように努める。 外国人児童生徒連絡協議会への参加や、日常業務を通じて、子どもの日本語支援について情報共有や意見交換を行う。
18	幼児教育・保育の充実	園児や保護者との意思疎通をスムーズに行い、健やかな園生活を送れるよう、通訳員の配置や翻訳機の活用、やさしい日本語での対応をします。	幼児教育課	市立鷺津保育園に配置している通訳員を、他の市立園へ定期的に巡回できるようにした。	・市立鷺津保育園に通訳員を一人配置。 ・静岡県主催のやさしい日本語研修参加者を募集し3名の参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の流行により中止となった。	・市立鷺津保育園に通訳員を一人配置。他の市立園に巡回して、子どもや保護者と保育者とのコミュニケーションをとる。 ・静岡県主催のやさしい日本語研修に参加し、対応について各園と共有する。
19	多文化共生・国際理解に関する教育の推進	異なる言語・文化・習慣などに配慮した教育や違いを認め合う多文化共生教育を行います。 外国語指導助手（ALT）や外国人市民を活用し、多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進に努めます。	学校教育課	なし	・道徳、社会、英語などで、多文化共生に関連した題材を取り上げた。 ・ALTを全幼稚園、全小中学校に派遣し、多文化理解を促進させる活動を行った。	・言語、文化、習慣などの違いを認め合う教育を実施する。 ・ALTを配置し、異なる言語や文化に触れる機会を設け、多文化共生の理解を進める。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策4 労働環境の整備

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
20	ハローワークとの連携による就業支援	ハローワーク等と連携し、外国人相談コーナーの充実など就業支援を実施	産業振興課	なし	湖西市地域職業相談室にて外国人総合相談を実施した。R3年度相談実績1,256人	湖西市地域職業相談室内にて外国人総合相談を実施する。
21	技能実習生受入事業の支援	商工会の実施する技能実習生受入事業の支援を継続して行います。	産業振興課	なし	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い実施しなかった。	湖西市商工会、職業訓練センターと連携し、日本の生活習慣やマナーなどの習得支援を実施する。（15名）
			市民課	なし	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い実施しなかった。	技能実習生受け入れ時に、産業振興課と連携し日本の生活習慣やマナーなどの習得を支援する。
22	労働環境の整備の意識啓発	商工会や外国人市民の雇用に関わる企業と連携し、人権保障及び就労環境改善に向けた啓発に取り組みます。	市民課	なし	企業向けメールマガジンで外国人市民の雇用に係る情報を提供した。 外国人市民雇用についての啓発チラシを公共施設に配架した。	令和3年度までの取り組みを続ける。
			産業振興課	なし	企業向けメールマガジンで外国人市民の雇用に係る情報を提供した。	企業向けメールマガジンで外国人市民の雇用に係る情報を提供した。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策5 安心してくらすせる環境づくり

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
			ちいきふくし課 地域福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 「災害時避難行動要支援者名簿」の、ポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語の案内をウェブサイトに掲載した。 「非課税世帯等臨時特別給付金」の、ポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語の「書き方」をウェブサイトに掲載し、受付窓口にも配置した。また、受付けまどぐちほんやくき 窓口に翻訳機を配置した。 「湖西市地域福祉計画」策定のための市民意識調査について、やさしい日本語・ルビ付きで調査票を作成した。（日本人にも同じ調査票を送ったが読みづらかった。） 生理用品無償提供事業について多言語版Facebookで案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> 「湖西市障害福祉のしおり」をポルトガル語、スペイン語で作成した。 特別児童扶養手当の通知と療育手帳の面接案内をポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語で作成した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度までの実施内容を続ける。 ルビ付きだけでなく、かみくだいた日本語にするのがよいと助言があったので、どの程度のやさしい日本語とするのか、日本人市民用と外国人市民用とに分けるのか等を検討する。
23 重点	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応	医療や健康、子育てや介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。	こども家庭課 なし	<ul style="list-style-type: none"> 【子育て支援係】 児童手当の現況届・転出時の案内をポルトガル語・スペイン語で用意した。 児童に関する行政手続きの案内をポルトガル語・スペイン語で用意し、住基の異動があった場合に市民課から配付した。 【母子保健係】 各種健診の問診票、アンケート、案内、ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施した。 幼児健診に通訳者を配置した。 各種相談指導時に通訳者を配置した。 	<ul style="list-style-type: none"> 【子育て給付係】 児童手当の現況届・転出時の案内をポルトガル語・スペイン語で用意する。 児童に関する行政手続きの案内をポルトガル語・スペイン語で用意し、住基の異動があった場合に市民課から配付する。 【子育て応援係】 各種健診の問診票、アンケート、案内、ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施する。 幼児健診に通訳者を配置する。 各種相談指導時に通訳者を配置する。 【子育て支援センター係】 子育て支援センター“のびりん”のリーフレットをやさしい日本語・ポルトガル語・スペイン語で作る。 【子ども家庭相談係】 子どもに関する相談についての場所・日時・内容・方法・問い合わせ先のチラシを、やさしい日本語・ポルトガル語・スペイン語で作る。 	

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策5 安心してくらすせる環境づくり

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
23 重点	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応	医療や健康、子育てや介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。	高齢者福祉課	なし	なし	65歳到達時に介護保険制度の多言語での案内配布を検討する。（現在、65歳以上の外国籍住民は96人、介護保険サービス利用者は2名いる。）
23 重点	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応	医療や健康、子育てや介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスワクチン接種用予診票のポルトガル語・スペイン語の翻訳版を接種会場に設置した。 新型コロナウイルス陽性者及び濃厚接触者への食料支援制度の申請書をポルトガル語・スペイン語に翻訳した。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健指導用自己評価シートのポルトガル語・スペイン語の翻訳をした。 地域外来・検査センターへPCR検査を受ける外国人向け説明書をポルトガル語・スペイン語・ベトナム語に翻訳し配付した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度までの実施内容を続ける。 市が行っている検診（健康診査、がん検診など）の一覧をポルトガル語・スペイン語・英語で作成し、窓口で配布する。
23 重点	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応	医療や健康、子育てや介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。	医事課	<ul style="list-style-type: none"> 通訳者が不在の緊急時に備え、翻訳機を新規に導入した。 	<ul style="list-style-type: none"> 院内案内表示：来院者が多いポルトガル語で表示した。 外来9科について、ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語の問診票を設置した。 ポルトガル語院内通訳1名が午前中に常駐し、午後必要に応じて対応した。 派遣通訳実績が、9件あった。（スペイン語7件、中国語1件、インドネシア語1件） 通訳者が不在の緊急時には翻訳機を使った。 新型コロナウイルスの受診についての問診票や検査案内等は、ポルトガル語、スペイン語、英語、ベトナム語版を作成、使用した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度と同様、診療に必要な通訳や情報提供に関する掲示等について、可能な限り多言語に対応する。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策5 安心してくらすせる環境づくり

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
24	健康保険・年金の周知と加入促進	健康保険・年金制度について情報提供や案内・通知などの多言語化と、やさしい日本語対応を行い、加入を促進します。	健康年金課	なし	<p>【国保年金係】</p> <p>パンフレット（8か国語）を作成し、国民健康保険制度の案内をした。</p> <p>「やさしい日本語」を基にした国民健康保険の加入・脱退勧奨通知をポルトガル語・スペイン語で作成し、対象者に送付した。</p> <p>【後期高齢者医療係】</p> <p>保険の加入通知、督促状、催告書、臨戸訪問の不在差し置き通知書、療養費の申請勧奨通知をポルトガル語、スペイン語で作成し使用した。</p>	<p>・令和3年度と同様の内容を継続する。</p> <p>・「やさしい日本語」を基にした国民健康保険の加入・脱退勧奨通知を英語で作成し、対象者に送付する。</p>
25	火災・救急通報への多言語での対応	火災・救急の119番通報時における緊急通報電話等通訳の活用、火災・救急現場における音声翻訳アプリ、緊急通報等電話通訳の活用を継続します。外国人市民に対し、火災・救急時の対応方法を周知します。	けいぼうか 警防課	119番通報時における外国語緊急通等電話通訳業務について、事業者といたくけいやくていけつ 報告 委託契約締結し、運用した。119番通報時に三者間通話にて通訳対応した。（ポルトガル語4件、スペイン語2件、英語1件）	<p>・昨年度に引き続き、119番通報時における外国語緊急通報電話通訳の紹介について、広報こさい・多言語版Facebookへの掲載する。</p> <p>・外国語緊急通報等電話通訳業務について、事業者との委託契約締結をする。</p>	

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
26	防犯・交通安全に関する意識の啓発	防犯・交通ルールに関する情報提供の多言語化や、やさしい日本語化を促進し、周知を行います。 防犯対策や交通安全対策の情報を周知する講座などを外国人市民を対象に開催します。	危機管理課	なし	KOKOまつりに交通安全に関するブースを出展し、外国人向けに周知した。	KOKOまつりに交通安全に関するブースを出展する。
27	防災に関する周知や意識の啓発	地震などの自然災害に関する知識や防災に関する情報提供を多言語や、やさしい日本語を用いて行い、外国人市民の防災意識の向上と、災害時の被害の軽減を図ります。防災意識を啓発するためのイベント・出前講座などを行い、外国人市民の防災基礎知識の習得を促進します。	危機管理課	なし	外国人向けに防災出前講座を実施した。	申込に応じて、防災出前講座を実施する。
			予防課	なし	新型コロナウイルス感染拡大により、外国人技能実習生向けの防火に関する出前講座の申し込みは無かった。	申込に応じて、防火に関する出前講座を実施する。
28	災害時に有用な人材育成の検討	災害時多言語ボランティアなど、災害時に地域で活躍できる人材の育成について検討します。	危機管理課	なし	なし	災害時の多言語支援や外国人支援の関係者で話し合う機会を作る。
			市民課	なし	なし	災害時の多言語支援や外国人支援の関係者が役割について話し合う機会を設定する。
29	災害時の情報伝達手段の多言語化	災害時の同報無線の多言語放送や、防災ほっとメールの多言語版の充実を図ります。 また、避難所の表示物の多言語化を促進します。	危機管理課	同報無線の内容をやさしい日本語にして、防災ほっとメール及びLINEで配信した。 避難所の多言語案内表示を8言語で作成し、配置した。	防災ほっとメールを、ポルトガル語・スペイン語・やさしい日本語で配信した。	引き続き、ポルトガル語・スペイン語・やさしい日本語を使用して情報発信を行う。
			秘書広報課	やさしい日本語の防災ほっとメールをLINEでも受け取れるようにした。	なし	同報無線の多言語放送について課内で操作方法の共有を行う。
			市民課	危機管理課が作成した避難所の多言語案内表示の翻訳に協力した。	防災ほっとメールの多言語版について、ちらしの配架を配架したり、多言語版広報紙へ掲載したりして、周知した。	防災ほっとメール多言語版周知の継続をする。 防災ほっとメールの定型文を増やす。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
30 重点	災害時の外国人対応の明確化	災害時の市役所における外国人市民への対応を行う体制を整えます。関係機関との連携内容を明確にします。	危機管理課	市役所における防災体制に外国人支援班を設置した。	なし	湖西市ハザードマップ更新時の多言語化を促進する。
			市民課	市役所における防災体制に外国人支援班が設置された。 外国人支援班マニュアルを作成した。	なし	外国人支援班マニュアルを更新する。
31	自主防災活動への外国人市民の参画	外国人市民の防災訓練等への参加を促進するとともに、自主防災会における外国人市民の受入れについて理解の促進を図ります。	危機管理課	なし	静岡県主催のやさしい日本語研修参加者を募集し3名の参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の流行により中止となった。	引き続き、自主防災会に対して外国語の防災訓練ポスターを配布する。
			市民課	地域防災指導員を講師に、自治会の防災関係者と外国人市民と一緒に災害時の避難所運営について学ぶHUG体験を、静岡県国際交流協会と、共催した。	多言語版広報紙に、防災訓練の案内を掲載した。	多言語版広報紙に、防災訓練の案内を掲載する。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策7 多文化共生の意識づくり

No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
32	人権尊重を視点とした多文化共生の推進	出前講座や広報などを通して人権尊重を視点とした多文化共生への理解を促進します。	市民課	なし	中学校にて「多文化共生」をテーマにした出前講座を行った。	申し込みに応じて出前講座を開催する。
33	市職員への多文化共生についての意識啓発	市職員が多文化共生の視点を持って窓口での対応や施策を行うことができるよう、啓発や業務提案を行います。	市民課	新型コロナウイルス接種会場での通訳配置について提案し、高齢者接種での通訳対応を行った。	各課から依頼される翻訳原稿を確認し、外国人市民が見たときにわかりやすい書き方への修正を提案した。	<ul style="list-style-type: none"> 翻訳原稿の確認を引き続き行う。 大人数での転入手続きを受け付けるときの、窓口対応改善について検討する。
34 重点	生活ルールの理解促進	ごみの出し方や生活のマナーなど地域社会のルールについて外国人総合窓口や出前講座などを活用し、外国人市民にもわかりやすく周知するとともに、外国人市民を雇用する企業等と連携した啓発に取り組み、日本で生活するためのマナーや生活習慣の理解促進に努めます。	廃棄物対策課	外国人市民が多く住むアパートでごみ分別出前講座を行った。	<ul style="list-style-type: none"> 外国語ごみカレンダー及びごみガイドブックの配布を行った。 ごみ分別アプリ配信をした。（ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語） 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人技能実習生へのごみ分別出前講座を行う。 ごみの持ち込み予約システムを多言語で運用開始する。（ポルトガル語、スペイン語）
			産業振興課	なし	<ul style="list-style-type: none"> 企業向けメールマガジンで外国語版広報紙のURLを情報提供した。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業向けメールマガジンで外国語版広報紙のURLを情報提供する。
			市民課	なし	<ul style="list-style-type: none"> ごみカレンダー・ごみガイドブックなどをその他の案内と一緒に、転入手続き時に配布した。 多文化共生・国際交流推進業務委託の業務内容として、日本社会や地域社会のルール・行政への理解を深めることを目的とした講座の開催を取り入れている。 	引き続き、令和3年度までの取り組みを続ける。
35	外国人市民の意見などの市政への反映	外国人市民の意見や要望を市政に反映させるため、審議会や委員会などに外国人市民が登用される環境を整備します。また、各種審議会などへの外国人市民の登用を推進します。外国人市民への意識調査など広く意見を聴取する機会を確保します。	市民課	なし	なし	各種審議会などへの外国人市民登用について、市役所内での呼びかけをおこなう。

第3次湖西市多文化共生推進プラン 令和3年度進捗状況と令和4年度取り組み計画

基本施策8 地域社会への参加促進						
No.	事業・施策	内容	担当課	令和3年度実施内容（新規）	令和3年度実施内容（継続）	令和4年度取り組み計画
36 重点	外国人市民の地域社会への参画	自治会、自主防災会、PTA活動などを紹介し外国人市民の地域社会への参画を促進します。 また、外国人市民を地域社会での受け入れることについて理解を促進します。	市民課	・自治会長への説明会資料に、ポルトガル語・スペイン語翻訳事業についての案内を掲載した。 ・地域防災指導員を講師に、自治会の防災関係者と外国人市民が一緒に災害時の避難所運営について学ぶHUG体験を、静岡県国際交流協会と、共催した（再掲）。	・外国語版広報紙に防災訓練についての記事を掲載した。 ・自治会が発行するお知らせをポルトガル語・スペイン語に翻訳した。（3自治会・5件の翻訳）	・外国語版広報紙での防災訓練周知、自治会へのポルトガル語・スペイン語翻訳周知を継続する。 ・自治会からの要請により、役員会への通訳派遣を行う。
			危機管理課	外国人と日本人の両方を対象とした防災出前講座（県国際交流協会からの申込）の実施により、外国人市民の地域社会への参画促進及び外国人市民の地域社会での受入れが図られた。	申込に応じて、防災出前講座を実施する。	申込に応じて、防災出前講座を実施する。
			学校教育課	なし	PTA活動の案内等、文書の翻訳をつけ、保護者に参加を呼びかけた。	学校行事やPTA活動などの案内文書に翻訳をつけ、保護者に参加を呼びかける。
37 重点	多文化共生の視点での活動の推進	多文化共生意識及び相互理解を深め、外国人市民が地域社会とつながる機会・場をつくるため、多文化共生の視点での講座などを市内各地域で行います。 また、多文化共生に関する活動を推進するため、市の公共施設再配置計画に合わせ、活動の核となる場を検討していきます。	市民課	なし	・多文化共生・国際交流推進業務委託において、講座やイベントを実施した。（5講座136人、イベント1回1,254人） ・地域防災指導員を講師に、自治会の防災関係者と外国人市民が一緒に災害時の避難所運営について学ぶHUG体験を、静岡県国際交流協会と、共催した。【再掲】	多文化共生・国際交流推進業務委託における講座やイベントの開催、多文化共生セミナーの開催を継続する。
38	市民団体の活動支援	湖西国際交流協会をはじめとする多文化共生や国際交流を行っている市民団体の主体的な活動を支援します。	市民課	なし	多文化共生・国際交流推進業務委託において、多文化共生を推進する団体や個人等の支援を行った。	多文化共生・国際交流推進業務委託において、多文化共生を推進する団体や個人等の支援を継続する。
39	多文化共生に関わる活動の担い手、人づくり	多文化共生に取り組む人材や各種団体、開放的な外国人市民のネットワークの発掘・育成に努めます。また、多文化共生の担い手の連携を支援します。	市民課	なし	多文化共生・国際交流推進業務委託において、多文化共生を推進する団体や個人等の支援を行った。	多文化共生・国際交流推進業務委託において、多文化共生を推進する団体や個人等の支援を継続する。